

ペリネイタル・ロス助産ケアを経験した助産師の語り合い

ご挨拶

この度、ペリネイタル・ロス助産ケアの体験を語り合う場を開くことをはじめます。流産・死産・新生児死亡に際して、助産師は様々な経験をします。ときには無力感や喪失感などの感情を経験しつつ、日常の助産ケアを行うことに、戸惑いを感じている助産師もいます。

この会が、助産師同志で体験を語り合いながら、それぞれの心理的負担の軽減を図ると共に、情報交換を通して、ペリネイタル・ロス助産ケア実践を学びあう機会になればと考えています。

流産・死産・新生児死亡の助産ケアに携わった経験を語り合いませんか。なお、守秘義務の厳守には、十分な配慮をさせていただきます。

皆様の参加をお待ちしております。

ペリネイタル・ロス助産ケアチームとは

鹿児島県助産師会の会員で、ペリネイタル・ロス perinatal loss :周産期の喪失（流産・死産・新生児死亡）に対する、助産ケアを考えていくチームです。

メンバーはどんな助産師ですか

鹿児島県内で活動している助産師で、ペリネイタル・ロス看護者研修プログラム[＊])修了など、専門知識や技術の習得、研究活動に研鑽を積んでおります。

＊) 聖路加看護大学ペリネイタル・ロス研究会にて開発

開催要領

- 1) 日 時 奇数月の第3火曜日
18:30 ~ 20:00
- 2) 場 所 サンエール鹿児島 小会議室
- 3) 参加費 500円 (お茶代・会場費他)
- 4) 参加資格 助産師(会員・非会員問わず)
- 5) 参加申込 鹿児島県助産師会メール info@k-midwife.or.jp へ、
件名「ペリロス助産師の語り合い」
と明記して申し込んでください。

6) 守秘義務の遵守

語り合いの内容の口外は、謹んでいただけますようによろしくお願い致します。

待ち望んでおられた赤ちゃんの誕生
なのに お空に帰ってしまう赤ちゃん

赤ちゃんへ
赤ちゃんの母親へ
赤ちゃんの父親へ
そして 赤ちゃんの家族へ

助産師は 悲しみに寄り添います
助産師に お話してください
助産師が 大切なことを伝えます

でも 助産師も 家族とともに辛い経験をします
それは 助産師それぞれの 体験です
ときには 助産師として 立ち止まっています

語り合いませんか
こころの 重荷が少しおろせるかもしれません
前に歩き出す きっかけになるかもしれません